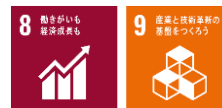


株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号600-8652

「京銀輝く未来応援ファンド」 既存投資先(「株式会社 HACARUS」)への追加投資について



京都銀行(頭取 土井 伸宏)が、2019年2月にグループ会社の京銀リース・キャピタル株式会社(代表取締役社長 奥野 浩)と共同で設立した「京銀輝く未来応援ファンド2号 投資事業有限責任組合(略称:京銀未来ファンド2号)」は、「株式会社 HACARUS」へ投資いたしました。同社は、「京銀輝く未来応援ファンド投資事業有限責任組合(略称:京銀未来ファンド1号)」の投資先であり、今回は追加での投資となります。

「株式会社 HACARUS」は、少量の学習データでも識別・予測を可能とする「スパースモデリング技術」を利用し、産業・医療分野向け AI ソリューション等の開発を手掛けるベンチャー企業です。「京銀未来ファンド2号」では、今般、同社のより一層の成長を支援するため追加投資を行いました。

京都銀行グループでは、将来成長が期待できる創業企業やベンチャー企業、中小企業のほか、事業承継ニーズを有する中小企業等に投資を行うことで、持続可能な経済成長の実現に向けて、地域の発展と成長に貢献できるよう取り組んでまいります。

記

1. 投資先概要

企業名	株式会社 HACARUS
代表者	藤原 健真
本社所在地	京都市中京区蛸薬師通烏丸西入ル橋弁慶町227 第12長谷ビル5階A室
設立	2014年1月14日
事業内容	少量の学習データでも識別・予測を可能とする「スパースモデリング技術」を利用した、産業・医療分野向け AI ソリューション等の開発および提供

2. 投資について

少量の学習データでも識別・予測を可能とする「スパースモデリング技術」を利用し、産業・医療分野向け AI ソリューション等を開発・提供する株式会社 HACARUS に、研究開発資金として追加投資を行う。

3. 「京銀未来ファンド2号」の概要

名 称	京銀輝く未来応援ファンド2号投資事業有限責任組合 (略称：京銀未来ファンド2号)
投資対象	当行営業エリア内に本社を置く以下の企業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 独自技術や新規性のあるビジネスモデルを有し、将来成長が期待できる創業企業やベンチャー企業、中小企業等 ・ 後継者不在など事業承継ニーズを有する中小企業等
出 資 者	無限責任組合員 (GP)：京銀リース・キャピタル株式会社 有限責任組合員 (LP)：株式会社 京都銀行
ファンド総額	20億円
当行出資額	19億80百万円
設 立	2019年2月25日
存続期間	10年 (ただし、合意により2年間の延長可能)

以 上

京都銀行グループでは、従来から「地域社会の繁栄に奉仕する」という経営理念に基づいた企業活動を行ってまいりました。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。なお、関連するプレスリリースにその目標であるSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。17のゴールと169のターゲットで構成されている。

